



日本聾史学会

Japan Association of Deaf History

日本聾史学会

20年の歩み

会長：内田博幸



第1回 京都大会

1998(h20)年11月3日

「ろう者の歴史を考える集い」

発起人代表：那須英彰、

伊藤政雄、米内山明宏、

藤平淳一、信田光宣ら……

名称について

参加者からのご意見により

『**日本聾史学会**』として

発足し、組織や役員選出、
事業計画などが承認されました！



初代会長：伊藤政雄先生
(現・名誉会長)をはじめ、
2代：桜井強氏、3代：當間正敏氏、
そして元・前運営委員の皆様、
会員の皆様よりご指導を賜わり、
現在に至ります。



会長を中心に副会長、事務局長、
会計部、企画部、広報部の他、
会計監査などをおき、
年数回の運営委員会、
毎年研究大会及び定期総会、
「聾史会報」発行などの他、
懇親会、聾史セミナー、聾史探訪など
が行われています。

聾史会報

創刊号

日本聾史学会機関紙 2001年7月25日発行

これから宜しくお願い致します

役員紹介

会長 伊藤敏雄 (関東)
副会長 中根伸一 (北海道)
事務局長 桜井 強 (東海)
会計 新谷嘉浩 (近畿)

頑張ります!

運営委員

【事務】 青山直幹 (東海)
【会計】 芳本光可 (近畿)
【企画】 細川かおる (東北)

【企画】 内田博幸 (北信越)
【広報】 佐藤 聖 (北信越)
【広報】 千々岩恵子 (関東)

【第4回日本聾史学会松本大会のご案内】

URL <http://www.deaf-japan.com/jadh/>

と き：10月20～21日(土・日)
と ころ：松本市あがたの森文化会館(長野県松本市)
会 費：5000円
詳しくはチラシをご覧ください。
注：大会期間中に会員総会を行いますので、ご出席をお願い致します。

聾史会報

30

目次

- 会報30号発行による
- 2010「聾史」より16年ぶりに開催
- 全国各都道府県研究団体の様子
- 信濃聾史研究クラブ「小杉井尾雄雄先生の回想」
- 若手聾史研究会／福土裕氏・柴内勉三氏より
- 札幌聾史研究会／手島清樹「ふたつの存在」
- 富山聾史研究会／鈴木一都の選定した本
- 信濃聾史研究会／各都道府県研究者の証を結んで
- 手紙で語る戦時体験2010
- 会員投稿
- 寄稿紹介
 - 稲文フオントについて
 - 五木貞夫文庫展示について
 - 稲行のある石垣「福知山城」
 - 寄稿紹介「あいちの手話」(実字アケル文)より
 - 別冊1冊人昭和史学座談会「手話の芸術性について」
 - 上野利介／HAYABUSA
 - 藤野ノ 沈黙の少女
- サイト切り抜き「社会事業に生きた女性」丸山早代
- 編集後記

日本聾史学会 発行

「聾史会報」の発行
 佐藤 聖 → 内田博幸 → 新谷嘉浩 →
 中根清隆 → 長尾充恒 → 辻久 孝



日本聾史学会の運営委員



運営委員会の会議 研究大会準備の会議



毎年、定期総会の開催



第4回研究大会 in 松本



第5回日本聾史学会大阪大会

2002年11月30日~12月1日 主催 日本聾史学会運営委員会





第七回日本聾史学会広島大会

2004年12月4日(土)5日(日)



第8回長岡大会



第9回札幌大会

第10回 日本聾史学会

主催 日本聾史学会 主幹 第10回日本聾史学会富山大会実行委員会



第11回日本歴史学会 兵庫大会

1984年11月17日(土) 兵庫県立大学 大ホール

主催 日本歴史学会
共催 兵庫県立大学
後援 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学

協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学

協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学
協賛 兵庫県立大学



第12回日本聾史学会福岡大会



第13回 日本聾史学会滋賀大会

西川父娘とウオーリス
知っていましたか？



西川寺之助没後





第14回
日本歴史学会 東京大会





特別企画：小平邦幸氏の講演
in 群馬県伊香保温泉



聾史セミナー：鈴木博司氏の講演 in 全国手話研修センター



あらまし

大原省三(おおはら しょうぞう)

1920(大正9)年~1992(平成4)年 先生は、東京藝術学校(旧筑波大学附属
藝術学校→現筑波大学附属職業特別
支援学校)美術科卒業後、洋画家や教
育者として活躍。そして全日本ろうあ連
盟(ろうあ)の理事(ろうあ)を務めた。

聾史研究発表

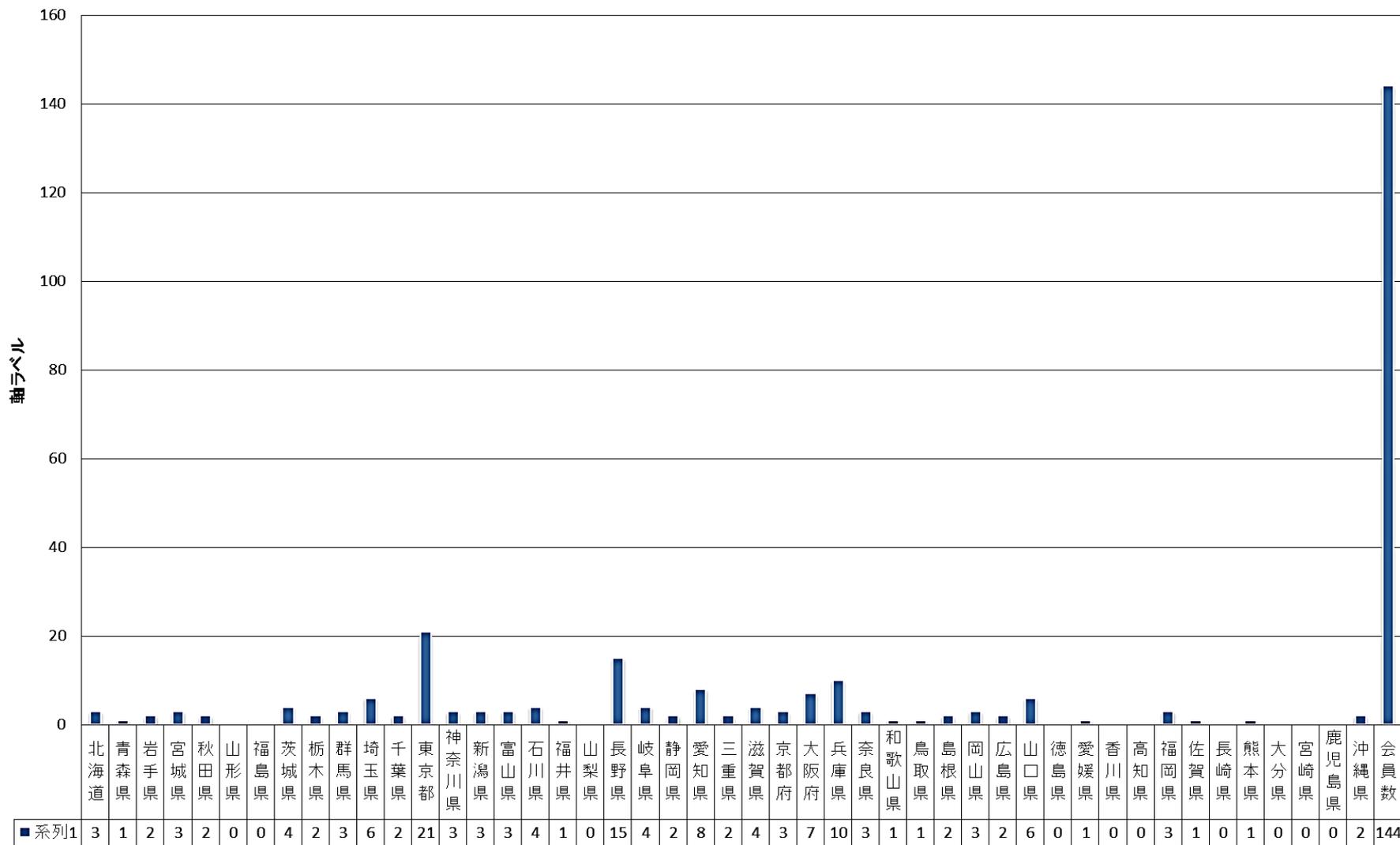


東京大会：東京盲啞学校跡地記念碑

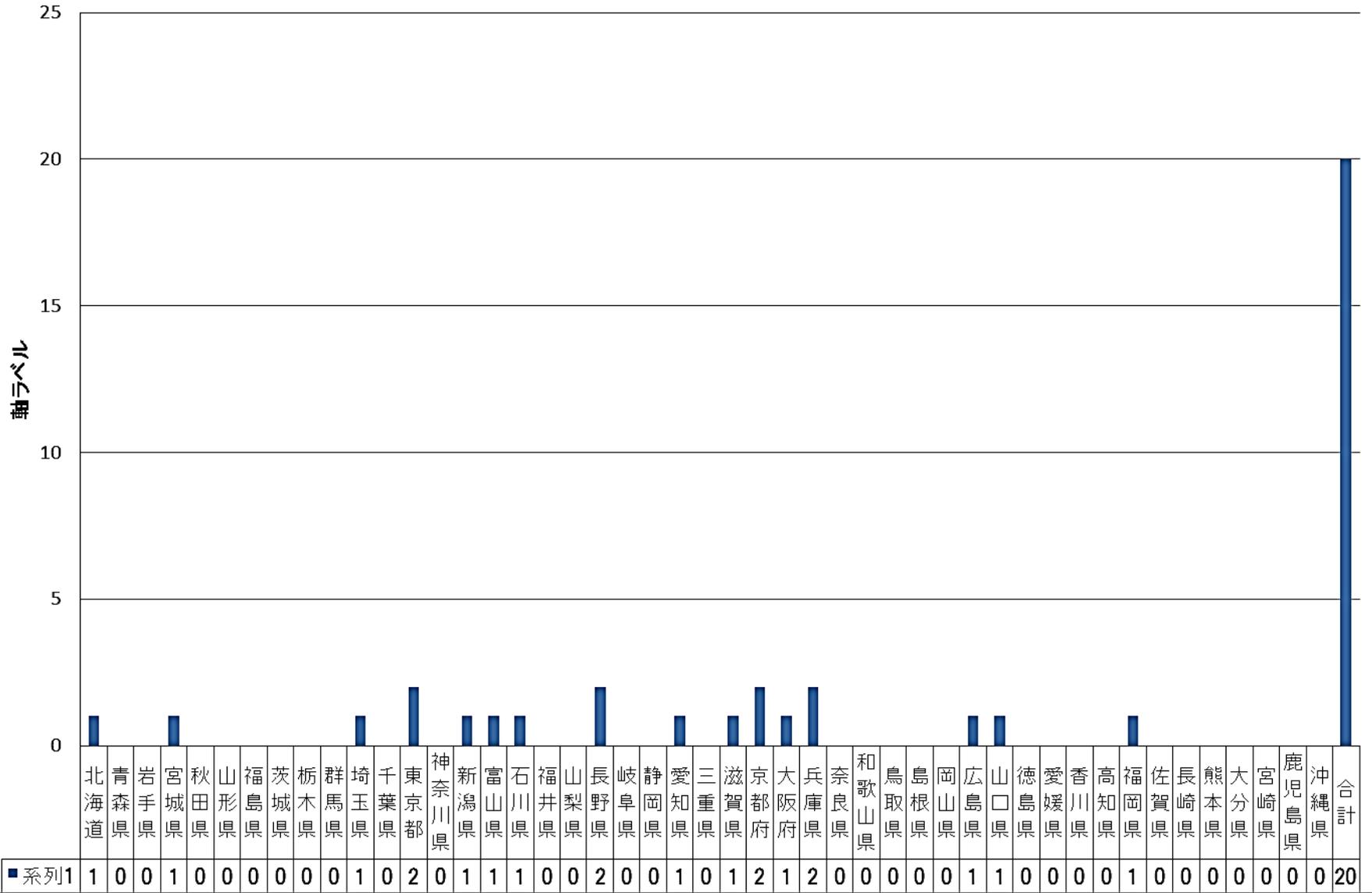


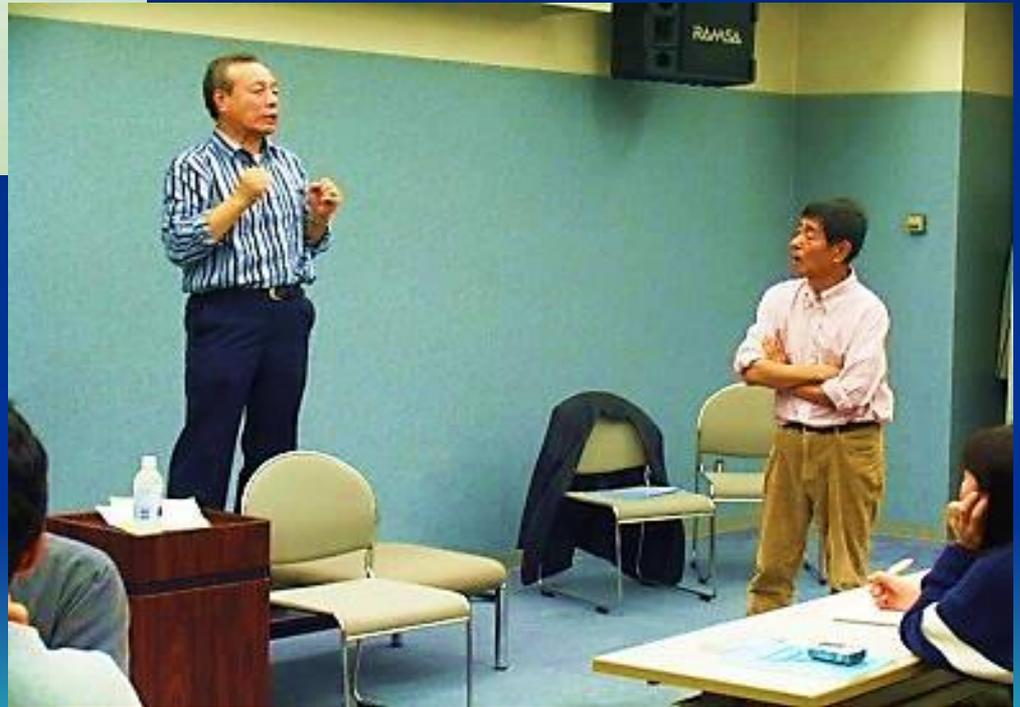
書籍販売(報告書、聾史研究)

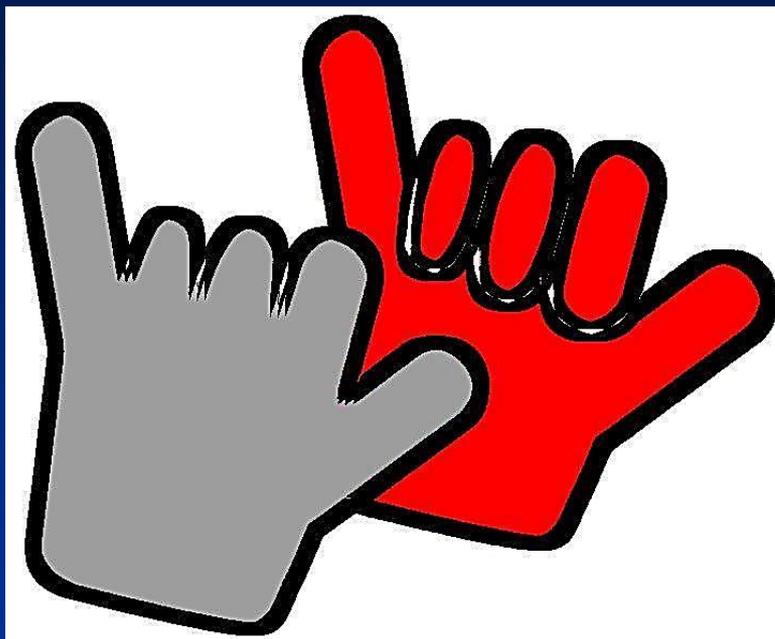
2017年度：日本聾史学会の会員状況



日本聾史学会：開催地一覧







終

ご清視 (清聴)

ありがとうございました!